

視点
01

安心して子育てできるまち

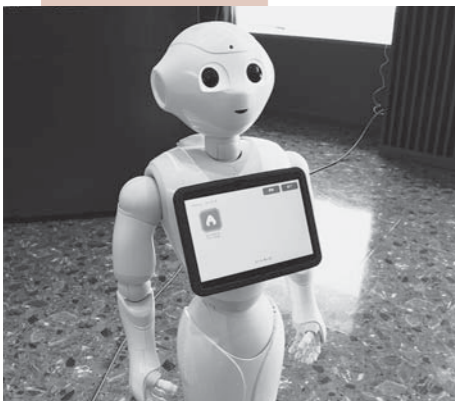
病児病後児保育を実施し、子どもたちの健やかな成長を支援します。
小中学校の学習環境を向上します。



昨年度に購入したスクールバス。遠距離通学の安全を確保。

子どもたちの安全を守る

- 防犯カメラ設置工事…251万円（市民税務課）
 - ・犯罪防止に向け、通学路に防犯カメラを設置
- 小学校スクールバス運行管理費…3,481万円（こども教育課）
 - ・学校統廃合に伴う遠距離通学区域の児童等が通学するためのスクールバスを運行
- 中学校スクールバス運行管理費…2,728万円（こども教育課）
 - ・学校統廃合に伴う遠距離通学区域の生徒の通学及び休日部活動のためのスクールバスを運行



感情認識パーソナルロボット。子どもたちのプログラミング学習に活用。

子どもたちの学習環境を充実

- 学園構想等資料作成業務…140万円（総合政策課）
 - ・土地の現況、利用規制等の把握と情報整理
- 学力向上対策事業…1,169万円（教育指導室）
 - ・児童生徒の学力向上に向け学習支援員を配置するとともに、教職員を補助するスクールサポーターを配置
- プログラミング学習用ロボット導入事業…75万円（教育指導室）
 - ・プログラミング学習に感情認識パーソナルロボット（ペッパー君）を県内初導入
- 小学校トイレ洋式化工事…663万円（こども教育課）
 - ・和式トイレを洋式化。こども議会での提案を実現



放課後児童クラブでの子どもたち。集中して宿題に取り組む。

子どもたちの健やかな成長を支援

- 子育て支援医療費助成事業…5,342万円（健康増進課）
- 病児病後児保育事業…762万円（福祉課）
 - ・乳児から小学生を対象とした病児病後児の保育を実施
- 放課後児童クラブ支援事業…4,571万円（福祉課）
 - ・尾花沢第4放課後児童クラブを新設
- 新生児聴覚検査費助成事業…70万円（健康増進課）
 - ・新生児の聴覚検査に要した費用を助成
- 私立保育園等副食費助成事業…551万円（福祉課）
 - ・3～5歳児の副食費（給食費）を助成

令和2年度の主な事業



昨年5月の徳良湖。空を泳ぐこいのぼりのような、元気があふれるまちづくりに取り組んでいきます。

本市では今年度、「安心して子育てできるまち」「いつまでも元気に暮らせるまち」「雪や災害に強いまち」「地域資源を生かした活力あるまち」の4つの視点から、地域を元気にするための施策を展開していきます。

人にやさしくあったかい
元気な尾花沢をつくる施策

市の施策は、第6次総合振興計画「元気おばなざわ創造プラン」に基づいて進められています。こうした施策と計画は、社会情勢の変化に対応できるように毎年見直しを行い、事業に反映させていきます。
今年度も、市民の皆様から寄せられたご意見等も参考にし、また、昨年に行われた「こども議会」で提案された内容も事業に反映しながら、市民の皆様が安全安心に暮らせる元気なまちづくりを進めます。

まちづくりの4つの視点

今年度は、「安心して子育てできるまち」、「いつまでも元気に暮らせるまち」、「雪や災害に強いまち」、「地域資源を生かした活力あるまち」の4つの視点による事業に重点を置き、時代が求める施策と本市の魅力や活力を生み出す施策を展開します。特に子育て支援では、子育て世帯の経済的負担を軽減すると

ともに、出生から高校生までの子育て環境と学習環境の充実に取り組めます。

また、高齢者の方がいきいきと暮らすことができるための移動支援や地域を元気にするための施策、移住定住の推進等に取り組めます。

市民の安全安心を確保するために、防災関連設備をはじめとしたインフラ整備の充実を図るほか、きめ細かな雪対策を継続します。

さらには、市特産品や観光地などの地域資源、地元企業の技術力等を生かし、産業・観光・企業振興を図ります。

今年度は、第6次総合振興計画の最終年度となります。市ではこの計画を検証し、第7次総合振興計画策定にあたり、市民の皆様からのご意見をお聞きしながら進めてまいりますので、ご協力をお願いします。

次のページからは、本年度の主な事業を4つの視点に分け、詳しく掲載しています。